



公社 大久保病院

〒160-8488

東京都新宿区歌舞伎町二丁目44番1号

電話 03-5273-7711

URL <http://www.ohkubohospital.jp/>

病院の概要

当院は、新宿区歌舞伎町に位置する東京都西部医療圏の中核病院です。急性期病院として、①腎医療（腎移植、透析、IgA腎症、慢性腎臓病）、②循環器医療（心臓カテーテル、不整脈治療）、③がん医療（乳がん、消化器がん）、④脳卒中医療（神経内科、脳外科、リハビリ科）、⑤救急医療（二次救急指定医療機関）を重点医療として位置づけています。これらの機能に加えて回復期病床（地域包括ケア病棟）も備え、「医療で地域を支える」という東京都保健医療公社の基本理念の下、地域医療支援病院、在宅療養後方支援病院として、地域住民との関係を密にした医療を推進しています。さらに、当院周囲には在日外国人が多く

居住されているという環境の中で、2020年東京オリンピックに向けての訪日外国人の増加に備えた病院の国際化にも取り組んでいます。304床というコンパクトな施設ですが、急性期に対応する専門性と地域支援の両面の機能を兼ね備えた病院として、各診療科が高い意識を持ちつつ日常臨床を行っています。

■ 診療科目

内科（消化器内科 呼吸器内科 内分泌代謝内科 神経内科 救急科） 腎臓内科 循環器内科
外科（一般外科 消化器外科 乳腺内分泌外科） 血管外科 乳腺外科 整形外科 リハビリテーション科
脳神経外科 泌尿器科／移植外科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 歯科口腔外科 麻酔科 放射線科 精神科
皮膚科 病理診断科

■ 基幹施設となる診療科（括弧内は連携施設病院）

- ・内科（広尾／大塚／駒込／墨東／多摩総合／神経／松沢／東部／多摩南／荏原／豊島／島しょ等）

■ 連携施設となる診療科（括弧内は東京医師アカデミーにおける基幹施設病院のみ掲載）

- ・内科（広尾／多摩総合／荏原／豊島）
- ・外科（多摩総合）
- ・病理科（駒込）



(H29年度修了生)

臨床研修委員会委員長からのひとこと



腎臓内科部長
若井 幸子

2017年12月に3回目の病院機能評価(3rdGVor.1.1)を受審しました。また2018年7月には、外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の認定取得を目指しています。これらは全職員が一丸となり、病院の質向上になっています。内科総合専門医は8名おり、多数学会の認定教育病院であり、各科専門医資格を持つ指導医が充足しています。指導医は皆、熱心で、医局は全科同室でアットホームな雰囲気です。DPC病院では併診の垣根が高くなりがちですが、当院では垣根がなく、患者さん中心の傾向が強いです。人の和を大切にしていますので、心地よく研修ができると思います。新宿歌舞伎町という立地条件で、交通アクセスやアフター5の交流の便が良く、症例が豊富、刺激的で、手技が多くどんどん自信が付きます。実力をつけていく姿を見るのも指導医の楽しみです。若い知識欲旺盛の先生に来ていただくことで、指導医自身も活力と向上心を共有したいと願っています。

新内科専門医制度となり、サブスペシャルの専門医取得が遅れるのでは?と危惧している研修医の方がおりますが、そんなことはありません。内科総合専門医と各サブスペシャル専門医の取得を同時進行で考慮しています。専門科を決定していれば、他科、他院をローテートしていても、専門医取得に必要な学会発表、論文投稿を積み重ねて、症例経験、手技も認定医・専門医取得を最短でできるように指導を行います。

シニアレジデントからのひとこと



腎臓内科
4年次
今泉 雄介

私は都内の国立病院機構の病院で初期研修を行い、その後東京医師アカデミーに所属し大久保病院のシニアレジデントとなりました。東京医師アカデミーとは都立病院・公社病院が一体となって提供する後期臨床研修システムであり、内科コースでは自分が専攻した科のみならず、他科や他院での研修を組み合わせて独自のカリキュラムを作ることができます。内科になりたいけど専攻はまだ決めかねている方や、専攻は決めていけどその科に固執せず、幅広く勉強したい方にもお薦めの研修制度だと思います。

私が大久保病院を選んだ理由は都立病院・公社病院の中で最大規模の腎臓内科を有している点です。大久保病院腎センターはIgA腎症専門外来や、多発性嚢胞腎外来、療法選択外来(生体腎移植・血液透析・腹膜透析)、生体腎移植(移植外科と連携)、維持透析(外来透析は都立・公社病院で唯一)を特徴としており、尿検査異常やAKI、腎代替療法など他科からのコンサルテーションも多く、腎臓内科を勉強する上で症例に恵まれていると思います。シニア1年目から主治医として患者と主体的に向き合いながらも、チーム制で患者情報を共有し上級医から細やかなフィードバックも得られます。

働きながら子育てされている女医さんも多く、無理なく仕事を継続できる勤務体制が整っています。また新宿の中心にありアクセスが良く通勤やプライベートの移動もとても便利です。仕事、プライベート共に充実させてくれる環境がここにはあります。

救急外来は歌舞伎町という土地柄、外国人患者やアルコール中毒、性感染症など他地域ではあまり遭遇しない症例も多く、総合内科を学ぶ上でも刺激的な環境である事は間違いありません。

是非一度気軽に見学にいらしてください、スタッフ一同お待ちしております。



(院内研修風景)



(透析室の風景)